

(計画)

●ふれあいサロン交付申請書（計画）の書きかた●

【1】計画

様式第3号

市町村 様

尼崎市高齢者ふれあいサロン運営費補助事業実施（計画）書

高齢者ふれあいサロンを次のとおり実施します（しました）。

サロンの名称

代表者氏名

実施（予定・実施）日：第1の2の1
 メンバー（ ）名との
 □開閉時間から要
 実施期間： 年 月～ 年 月（合計実施日数： ）日
 実施場所：□別紙2のとおり

4月							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3	4	5	6	7	8	9
4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
25	26	27	28	29	30								

6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3	4	5	6	7	8	9
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
27	28	29	30										

8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
29	30	31											

開催日数
(一致)

【2】計算

式第3号の2 補助上限加算額計算書（予定・実施）

補助内容	金額	回数（日）	補助金
サロンの運営	1,000 円	× 日	= 円
体験を実施	500 円	× 日	= 円
サロンを運営施設	500 円	× 日	= 円
認知症予防に資する	500 円	× 日	= 円
食育活動を実施	500 円	× 日	= 円
健康づくり・交流会に	500 円	× 日	= 円
関する学習会を実施	500 円	× 日	= 円
会館施設等でサロンを開催し、	300 円	× のべ	= 円
加算にサービスを提供	300 円	× のべ	= 円
サロン内で健康チェック	500 円	× 人	= 円
を実施	500 円	× 人	= 円

※1日あたり100名以内の人数を1人として計算（100名を超えた場合は100名として計算）

人数加算（10人～） 500 円 × 日 = 円

人数加算（20人～） 1,000 円 × 日 = 円

補助上限額 円

※2 補助上限額を超える場合は、超過分は補助対象外とする。

※3 補助上限額を超える場合は、超過分は補助対象外とする。

※4 補助上限額を超える場合は、超過分は補助対象外とする。

※5 補助上限額を超える場合は、超過分は補助対象外とする。

＝補助の上限金額

該当する活動や
学習会等を計画
される場合はご
記入ください。

【3】記入

様式第2号

令和 年 月 日

尼崎市長 様

尼崎市高齢者ふれあいサロン運営費補助事業交付申請書

代表者住所

代表者氏名

次のとおり尼崎市高齢者ふれあいサロン運営費補助事業実施要綱
 に基づいて補助事業を実施し、補助金及び介護予防ポイントの交付
 を申請します。

記

1 サロンの名称：

2 実施計画：別紙実施計画書のとおり

3 交付申請額：金 円

【1】様式第3号「実施計画書」のカレンダーに
 サロン開催予定日を○してみましょう。

【2】①様式第3号の2「補助上限加算額計算書」で
 該当する加算額を計算し合計を出します。
 ②様式第3号別紙1「収支予算書」の補助金欄
 に計算した金額を上限として、必要額を記
 入して下さい。
 収入と支出の合計が一致するように、予算
 をたてます。備考欄の記入もお忘れなく。
 （※補助金以外の収入がある場合、補助金より
 先に支出額へ充当して下さい。）

【3】様式第2号「交付申請書」に補助金額等を
 記入してください。押印は必要なくなりましたが、
 代表者名は必ず自署で記入をお願い致します。

②

様式第3号 別紙1 収支（予定・実施）書

（収入）

内容	金額	備考（主注内容・内訳等）
補助金	円	（収入）
利用料	円	（収入）
その他	円	（収入）
合計（※）	円	（収入）

（支出）

内容	金額	備考（主注内容・内訳等）
使用料・賃借料	円	（支出）
光熱水費	円	（支出）
納品購入費	円	（支出）
消耗品費	円	（支出）
印刷製本費	円	（支出）
通車費	円	（支出）
行事保険料	円	（支出）
運賃増徴	円	（支出）
高齢者サービス提供費	円	（支出）
その他	円	（支出）
合計（※）	円	（支出）

※収入と支出の合計は必ず一致すること。

補助金額（2か所は一致）

収入と支出の合計は一致

★ふれあいサロンの詳細や申請用紙は、本市ホーム
 ページからもご覧いただくことができます。

WEBで 尼崎市 高齢者ふれあいサロン 検索

(報告)

●ふれあいサロン交付請求書（報告）の書きかた●

【1】実施日数・人数の確認

様式第3号

尼崎市 様

尼崎市高齢者ふれあいサロン運営費補助事業実施（報告）書

高齢者ふれあいサロンを次のとおり実施します。（しました）。

サロンの名称

代表者氏名

運営（年次・決算）書 1 のとおり

メンバー：□別添名簿 □前年度提出時から変更なし

実施期間 年 月 日（合計実施日数 日）

実施日数・人数の確認

4月	5月	6月	7月	8月	9月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
4 5 6 7 8 9 10	2 3 4 5 6 7 8	6 7 8 9 10 11 12	4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11
11 12 13 14 15 16 17	9 10 11 12 13 14 15	13 14 15 16 17 18 19	11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18
18 19 20 21 22 23 24	16 17 18 19 20 21 22	20 21 22 23 24 25 26	18 19 20 21 22 23 24	19 20 21 22 23 24 25	19 20 21 22 23 24 25
25 26 27 28 29 30	23 24 25 26 27 28 29	27 28 29 30	25 26 27 28 29 30 31	26 27 28 29 30	26 27 28 29 30

実施日一致

【2】計算

①

式第3号の2 補助上限加算額計算書（報告）

内容	金額	備考
体験型活動	1,000 円 × 日 = 円	
健康づくり・交流活動	500 円 × 日 = 円	
認知症予防に資する取り組みを実施	500 円 × 日 = 円	
健康づくり・交流活動に資する学習会を実施	500 円 × 日 = 円	
夜間活動等でサロンを開催し、参加者にサービスを提供	300 円 × のべ 人 = 円	
サロン内で健康チェックを実施	500 円 × 人 = 円	

②

式第3号の3 収入・支出の合計

内容	金額	備考
補助金	円	
利用料	円	
その他	円	
合計	円	

収入と支出の合計は一致

補助の上限金額一

該当する活動や学習会等を実施された場合はご記入ください

【3】記入

様式第8号

サロンNo

昭和 年 月 日

尼崎市 様

ふれあいサロン運営費補助金等交付請求書（兼受領書）

代表者住所

サロンの名称

代表者氏名

交付決定を受けた尼崎市運営費補助金等について、次のとおり交付を請求します。

補助金額

2 補助金 振込口座を下記のとおり指定します。

金融機関名	おきさき銀行	支店名	本庁支店
口座種別	普通	口座番号	0123456
口座名義人	フリガナ	氏名	尼崎 太郎

3 介護予防ポイントカード 3 会員カード要確認

4 受領責任（口座名義人が代表者以外の場合のみ記載）
□上記口座名義人を代理人と定め、補助金の受領を委任します。
委任者の職位：□グループの会計係 □その他

2・3は前回提出内容を印字しています。変更があれば訂正してください。

補助金額（2か所は一致）

【1】様式第3号「実施報告書」のカレンダーにサロン実施日を〇し、様式第3号別紙2「活動状況報告書」の実施日と一致しているか確認します。
※65歳以上の方が5名以上参加の日のみ数えます。

【2】①様式第3号の2「補助上限加算額計算書」で該当する加算額を計算し合計を出します。
※交付決定額と比較して、低い金額が補助の上限です。
②様式第3号別紙1「収支決算書」に実際に使った金額を記入し合計を出します。収入欄の合計を、利用料、その他、補助金（上限金額以内）の順番に引き当て支出合計と一致させます。

【3】様式第8号「交付請求書」に請求金額等を記入してください。押印は必要なくなりましたが、代表者名は必ず記入をお願い致します。

実際に使った金額を記入（領収書やレシートを要確認）